

モニタリング結果報告書

施設 県立相模湖公園  
 指定管理者 相模湖観光協会  
 施設所管課 津久井土木事務所

(平成 21 年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	5月11日	5月20日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月10日	6月23日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月10日	7月21日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月10日	8月21日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月10日	9月16日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月13日	10月20日	月例報告書・日報・現場確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る  B：提案どおり  C：提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

施設の効用を高めるために広場の利用促進の観点と、隣接する湖畔商店街の事も配慮し事業を行っている。

- ① 湖畔自治会との協調関係を図る観点から相模湖公園の行うイベントに協力要請。
- ② 公園利用促進の観点から「相模湖湖畔さくら祭り」「相模湖やまなみ祭」「相模湖公園七夕祭り」「相模湖湖上祭花火大会」「相模湖野外バレエフェスティバル」等を積極的に進める。

<実施状況>

4月 「相模湖やまなみ祭」事業を実施 参加者数 5,800名  
 実行委員会形式（指定管理者参加）による、相模湖公園・ふるさとの森を中心としたイベントを開催。よさこいソーラン、福前体操音楽、ダンス、フリーマーケット、地野菜直売、企業や商店の紹介コーナー。ミニ移動動物園等が出て大賑わいとなる。

8月 「相模湖湖上祭花火大会」事業を実施 参加者数 25,000名  
 公園と湖上を活用してのイベントで公園内広場は最大限利用されます。  
 県立相模湖公園で行われる最大規模のイベントです。

8月 「さがみこ野外バレエフェスティバル」 参加者数 2,500名  
 実行委員会形式（指定管理者参加）による、相模湖に特設会場を設置した相模湖の自然とバレエの芸術性が一体となったイベント。

3 収支状況

(単位：千円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同 月料金額)	その他収入 (前年同月 料金額)		
年間予算額	47,600	32,000	15,600 '(12,760)	47,000	0
上半期計 (a)	26,217	17,500	8,717 (7,565)	23,576	2,641
下半期計 (b)					
4月	3,304	2,000	1,304 (1,300)	2,216	1,088
5月	7,757	6,300	1,457 (1,316)	4,131	3,626
6月	3,782	3,000	782 (788)	4,911	△1,129
7月	3,572	2,500	1,072 (1,110)	3,239	333
8月	4,266	1,700	2,566 (1,976)	3,370	896
9月	3,536	2,000	1,536 (1,075)	5,709	△2,173
合計 (a+b)	26,217	17,500	8,717 (7,565)	23,576	2,641

収支状況に関する意見等

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

昨年は上半期天候に恵まれなかったこと、ガソリン単価の高騰がかさなり厳しい中管理をした為、今年は上半期維持管理及び投資的経費を抑えて実施してきた。その分と、下半期収入を考量し、施設の維持管理を実施していきたい。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	
積立等の状況	なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	91,430 人	84,452 人	8.3 %
下半期計 (b)	人	人	%
4月	11,860 人	10,160 人	16.7 %
5月	11,420 人	9,960 人	14.7 %
6月	8,410 人	6,885 人	△15.6 %
7月	8,160 人	7,527 人	△16.2 %
8月	39,570 人	39,840 人	△0.7 %
9月	12,010 人	10,080 人	19.1 %
合計 (a+b)	91,430 人	84,452 人	8.3 %

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	1	0	0	0	8	9
8月	1	0	0	0	0	1
9月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者へ評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・噴水広場の噴水が稼動されていない。	噴水の施設の漏水を説明した。土木と対応を検討していく。
職員対応		
事業内容		
その他		

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	特になし
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調整結果
4月14日	津久井土木	管理状況の確認と現状視察	現況の施設の補修について、土木と指定管理者のふりわけを行った。
6月11日	津久井土木	管理状況の確認と現状視察	噴水広場まわりの休憩施設（ベンチ）の屋根設置及び花壇の整備について意向を確認した。
7月14日	津久井土木	管理状況の確認と現状視察	園内小舗石の補修についての対応を確認した。

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>①公園施設も現在の施設になって20年を迎えようとしている中、施設面での老朽化が目立ち水道管の腐食、電気の漏電、噴水施設の水漏れ等々の補修対応が発生してきています。</p> <p>②観光客の減少の中、本公園に多くの来客を期待するには、狭い園内の施設等の変化を望む声が多い。元より自然を重視した作りの為限られているが、植物等の植え替え等工夫が必要と思われる。</p> <p>③国道側(412号)の歩道の緑地帯について、管理上の問題と交通量の多い場所なのでどこからでも横断出来る危険な状態を考えると、柵のついた歩道に変えたほうが良いのではないかと。</p>
施設所管課	<p>①施設の老朽化については、応急的対応の限界を見極め、改修等の措置を考えていきたい。</p> <p>②指定管理者の提案を検討し、多くの公園利用者を楽しませる工夫を積極的に進めていくように指導していきたい。</p> <p>③歩行者の横断防止及び植栽の維持管理における公園職員の危険を回避するために横断防止柵の設置を検討したい。</p>